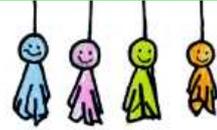




てるてるぼうず



平成27年6月号

題字 1年 藤井 湖々音

森林ウォーク実施 京都大学研究林へ 5月29日(金)

天候にも恵まれて、1年生は白馬線の尾根沿いに森林ウォークを約2時間楽しみました。

「倒木は腐って他の木の肥料になるだけだと思っていたけど、鹿などの動物から木の芽を守るという役割があるということに驚いた。」「木は土砂災害防止などにも役立っているから、とても大切だと思った。」(感想)

一步一步自分の足で山を歩き、清水の森林がぐっと身近なものになりました。また長谷川先生の講義を聴いて、林業や人工林について学習しました。昼食の鍋も、みんなお腹がはち切れるほど食べました。



家庭部、大原学園体験レッスンへ 6月14日(日)

家庭部員7名が、製菓無料体験レッスンへ参加しました。オープンキャンパスの一環で大原学園和歌山校が実施しており、昨年も参加しています。施設見学後に、お菓子作り(ビスキュイ・キュイェール)を体験しました。また、体験学習ならではの情報もいただきました。「作るのは2回目だったので、前よりスムーズにできて専門学校の先生にほめていただきました。」「泡立てるのに苦労しましたが、おいしくできて良かったです。」(感想)



和歌山駅で特産物PR 6月16日(火)

「総合的な学習の時間」を利用して、清水を広く知ってもらうために、全校24名でJR和歌山駅前清水の特産物「粉山椒」や観光名所などのパンフレットを配布しました。一人4個ずつですが、なかなか思うように渡せず苦戦。「山椒を食べたことがない人や、あまり知らない人もいて、今回のPRを機に清水のブドウ山椒について知ってもらえればうれしいです。」「粉山椒を配ってみて、受け取ってもらえなかったりもして、ティッシュやパンフレットを配る人の気持ちがわかった気がします。」(感想)



河本校長先生が「蘇る細胞」講座 6月17日(水)

校長先生が、生物の先生として研究されてきた内容について、パワーポイントを使用しながら特別授業をしてくれました。「不老不死の時代が来るか!？」というテーマで、ノーベル賞の荣誉に輝いた山中伸弥氏のiPS細胞に触れながら授業をしていただきました。途中でプラナリアの動画もあり、生徒も授業に引き込まれていきました。最後に、山中氏の言葉「懸命に努力を重ねればその一念は必ず叶う」に、将来の社会で努力することの大切さを教わりました。



山椒料理教室 6月23日(木)

今年も1年生9名は、「総合的な学習の時間」を利用して地元の生活研究グループの皆さんに、山椒料理を教わりました。品目は、山椒入りのハンバーグ・つみれ汁・ポテトサラダ。「山椒料理は食べたことはあったけど、自分で作ったことがなかったのでいい経験になったと思います。」「食べてみるとどの料理も山椒の香りと風味が口に広がりました。」(感想) みんなで協力して作った料理を食べて、山椒を満喫しました。



7月の行事予定

7 / 1 ~ 6	1学期末考査	7 / 10	校歌指導	7 / 17	1学期終業式
7 / 21 ~ 23	三者面談	7 / 21 ~	基礎学力補習		